

平成 28 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	加納児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市加納高柳町1丁目1番地 岐阜市立加納西小学校 敷地内		
指定管理者名	社会福祉法人 和光会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	14,632,457円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,008.00㎡ ◇延床面積:348.27㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、静養室、会議室、事務室		

●利用状況

		H28 下半期	H28 上半期	H27 下半期	H27 上半期	H26 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	16,103	18,013	15,693	18,565	16,967
	移動児童館利用者数	670	974	794	1,390	1,362
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	14	19	21	26	30
	開館日数(単位:日)	151	157	151	156	151

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおりに実施。 ②所長(正規職員・児童厚生員・保育士)、正規職員1名(保育士)、非常勤職員3人(児童厚生員1人、保育士2人)、アルバイト1人 ③児童館のおしらせ「はみんぐ」を毎月発行・配布、児童館及び法人のホームページに掲載、指定管理者の広報誌「ファミリー」に児童館の活動を掲載。 ④利用者アンケートを実施し、問題の解決に努めている他、来館・退館時に声を掛け、話しやすい雰囲気づくりを心掛けている。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施。 ②毎日館内外の清掃を行うほか、玩具、扉、窓については、定期的な消毒を実施。 ③普段から省エネに努め、牛乳パックなど廃材を利用した工作などにより事業を行った。 ④日常点検を実施し、異常箇所が見つかった場合は、本部の営繕課に依頼し迅速に対応。玩具については、片付け時に職員が確認し、破損が発見された場合は、おもちゃ病院に修理を依頼した。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①点検業務により発見した箇所については、速やかに職員が修繕を依頼。 ②簡易な修繕については、指定管理者(本部)に修繕を依頼し、経費の削減に努めた。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①～③のすべてにおいて、岐阜市と法人本部が作成したマニュアル等に沿って実施。ヒヤリハット記入を強化し、周知することで事前の事故・苦情等の防止に努めている。法人内においても監査指導を受けている。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>○平成29年2月に乳幼児クラブの保護者にアンケート(無記名)を実施。 回答者数 131人 回答者の年代 10代 0人、20代 15人、30代 91人、40代 24人、その他 1人(全て女性) ○平成29年2月に小中高生のアンケート(無記名)を実施。 回答者数 70人 学年 小1 12人、小2 17人、小3 9人、小4 19人、小5 6人、小6 0人、中高生 7人</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p><乳幼児クラブの保護者の結果> ○職員について ・挨拶 満足120人、ほぼ満足10人、普通1人、やや不満0人、不満0人 ・言葉遣い 満足121人、ほぼ満足9人、普通1人、やや不満0人、不満0人 ・対応 満足119人、ほぼ満足11人、普通1人、やや不満0人、不満0人 ○施設について ・使いやすさ 満足73人、ほぼ満足47人、普通9人、やや不満2人、不満0人 ・整理整頓 満足74人、ほぼ満足42人、普通15人、やや不満0人、不満0人 ・室内の清掃 満足79人、ほぼ満足38人、普通14人、やや不満0人、不満0人 ・換気 満足74人、ほぼ満足35人、普通22人、やや不満0人、不満0人 ○幼児クラブに参加して 満足106人、ほぼ満足21人、普通2人、やや不満1人、不満1人 ○幼児クラブの活動時間について 適当130人、長すぎる0人、短い1人</p> <p><小中高校生の結果> ○来館回数 毎日8人、週2～3日19人、週1日14人、月1日17人、その他12人 ○誰と(複数回答) ひとりで22人、友達と30人、親と17人、兄弟と12人、その他2人 ○交通手段 徒歩15人、自転車36人、自動車19人 ○目的(複数回答) 友達と遊ぶ40人、なんとなく10人、先生と遊ぶ10人、読書3人、友達見つけ2人、その他9人 ○楽しい遊び(複数回答) ドッチボール27人、卓球22人、カラム11人、ボードゲーム10人、オセロ9人、その他12人 ○楽しい行事(複数回答) 卓球の日16人、絵画教室15人、やってみよう会7人、音楽4人、英語4人 ○児童センターを利用して気付いたこと、意見など ・色々なことが出来て楽しい。・楽しいおもちゃがある。・先生が優しく接してくれる。</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p><要望⇒回答> ○電池で動くおもちゃに電池を入れて欲しい。 ⇒電池が入るおもちゃは、万が一外れて、小さなお子さんが口に入れてしまうと危険なため、電池の扱いを行っていません。ご了承お願い致します。</p> <p>○駐車場の車を奥から順に停めるように利用者に伝えて欲しい。 ⇒乳幼児教室ほかイベント等の際は職員が駐車場で誘導しています。今後は、利用者の皆さんへ声掛けをしたり、掲示したりし、配慮していきます。</p> <p>○暖房の効きが悪く寒い。 ⇒ご迷惑をお掛けしていましたが、業者に依頼して空調整備を行いました。</p> <p>○春休み、夏休みの乳幼児イベントを増やして欲しい。 ⇒例年、児童の長期休暇中は、乳幼児教室を行わず児童との交流をしています。絵本の読み聞かせや触れ合い遊びを行っています。今後も継続しながら、より多く交流できるように検討していきます。参加をお願い致します。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	S	S	S
		区分評価				A
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	S	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	S	S	S
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>○「冬まつり」を初めて試みたところ、好評で100名以上の参加があった。内容は、干支の的当て・黒豆を使ったマックスなどお正月らしい遊びを取り入れた。参加者からは春まつりもやってほしいという声があった。</p> <p>○岐阜県女性の活躍支援センター 男女共同参画プラザ主催の「キャリア★ナビDAYで自分を見つけよう」を開催した。キャリアカウンセラーを交えて幼児連れのお母さん達は仕事と子育ての両立などを話し合った。子どもを連れての参加型子育て講座でゆったり出来たと好評であった。また、「さんしろう絵本ライブ」を児童センター遊戯室で行い、190名の親子が楽しんだ。今後も、県の支援活動を活用したい。</p> <p>○卓球台が新しくなったことや、カラム台を増やしたことから、今期は中学生の利用数が多かった。</p> <p>○冬休み、春休みにチャレンジタイムとして自由参加できる工作やカードゲーム、脳トレ、パズル、点つなぎを行った。子ども達は興味を持ち多くの参加があった。</p> <p>○今期も中日新聞の情報誌「中山道」にバレンタインカード作りの写真付き記事を掲載して頂いた。児童センターの子どもの様子や行事がよくわかって良いという地域の方の評価を得た。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○前回のアンケートに、「おやつタイム、ランチタイムがあるといいです」という意見が多々あった。今期の10月から、衛生面や場所の確保などを検討した結果、「ランチタイム」を開始した。時間は、11:45～12:45の1時間内で、場所は遊戯室に決めて、各自が持参したビニールシートの上でお弁当を食べていいことにした。保護者からは「昼食を食べたので、ゆっくり遊べます。」「昼食を食べたので帰りに寝てもいいので助かりました。」などと喜ばれた。</p> <p>○今まで、座って行うおむつ交換は、お腹の大きい妊婦さんには大変だった。今期、市に要望を出した結果、多目的トイレに立っておむつを交換する「おむつ交換台」を入れてもらった。お母さん達は使いやすくなった事と衛生的な面からとても喜ばれた。</p> <p>○地域からの参加要望があり、今回、加納西校区(9月25日午前8:00～)の防災訓練に児童センターとして参加した。情報を共有して地域と連携を密にし、地域全体で見守る体制をとった。毎月の避難訓練にも今回の防災訓練の内容を活用した。</p> <p>○冬休みに「宿題お助けタイム」と題して子ども達の学習面に注目をしたが、参加者が少なく取組み方法に課題が残ったが今後も地域の方と連携して継続したい。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>○毎年、2～4人の実習生を受け入れている。平成29年度も中部学院大学の2人が実習希望である。今期から実習を受ける学生に対して、体験学習だけでなく、児童館の基礎知識などの学習の機会を設けて、児童館の一層の理解を図る。将来は、児童館に就職を希望してもらえるように児童館の魅力を伝えたい。</p> <p>○児童館ガイドラインに示されている「子どもが意見を述べる場の提供」を受けて、『子ども運営委員会』を作る。内容としては、子ども達が意見を出しあい(遊びたい事、やってみたい事、みんなでやってみたい事など)子ども達が月1回集まる委員会を開催できるように今後取り組んでいく。</p> <p>○1歳クラブを増やす…現在、1歳クラブは40名定員だが入れない待機が10人位いる。子どもの成長に合わせた動きやすいスペースが確保できない為、今後は、1歳クラブを2つのクラスにして定員を増やし、希望者を全員受け入れる。</p> <p>○絵画教室は、現在人気があり、申し込み当日の昼前に定員に達する。今後は、半年単位で申し込みを行い、前期で入れなかった子どもに後期には入れるよう配慮したい。</p> <p>○地域で子育てサークル活動をしている方に「育児講座」講師を依頼して講演をして頂くことで地域との関わりを深める。</p> <p>○和光会広報企画課の協力を受け、児童館だよりの見直しをして今まで以上に内容を充実し、地域の方や、子ども達に児童センターのPRに努め、児童センターの利用促進を図りたい。</p>

●所管課の意見

<p>毎月のおたより「はみんぐ」を乳幼児用と児童用に2種類作成し配布しているほか、ホームページにもおたよりや毎月の行事内容紹介を掲載し、中日タウン情報誌「中山道」に事業内容を掲載依頼するなどの広報活動を積極的に行った。</p> <p>来館者用アンケートを行うほかにも、近隣児童・生徒の利用者増に向けた取り組みとして、学校を通じて、近隣の4小学校の児童、1中学校の生徒にアンケートを実施を行った。アンケートの結果を分析し、利用者増への計画を立案する予定であり、今後の活動の展開に期待したい。</p> <p>岐阜県女性の活躍支援センター男女共同参画プラザ主催の女性支援事業「キャリア★ナビDAY(女性就職相談会)」や、「絵本ライブ(参加型子育て講座)」などを県に依頼し開催を行ったほか、ドリームシアター岐阜と連携し大道芸披露や工作の依頼するなど、児童センターの利用促進に努めた。</p> <p>また、地域の高齢者等ボランティアを活用し、折り紙教室、野菜植え、音楽ひろば、子育て講座、裁縫、英語など多くの事業を開催し、地元との連携・交流を積極的に行っている。</p> <p>保育士の資格を持つ職員が非常勤職員を含め4名配置されており、子どもを見守る職員体制の充実について評価でき、問題なく運営が行われている。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>午後からも児童センターを利用したいという要望に対応し、ランチタイムを開始したことについて評価できる。</p> <p>スタッフ数が充実しており、様々な行事に対応できる点が評価できる。</p> <p>子ども達が意見を述べて自分たちの児童館という意識を持てるよう、今後の取組みで計画している「子ども運営委員会」の設置については是非実現して頂きたい。</p> <p>管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
--